



## 新年度のスタートにあたって

### ◆ 4月は新しいスタートのとき

4月5日に晴れて241名の新入生が入学し、新たな吉田高校がスタートしました。1年生のみなさん、ご入学誠におめでとうございます。そして、ようこそ長野吉田高校へ。また、2年生もクラス替えを行い、1年生同様期待と不安が入り混じった気持ちですね。さらに3年生は、最終学年の重圧や2回目を迎える大学入学共通テストへの関心とともに、それに対する闘志も沸いているでしょう。新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響を受け、昨年の今頃はほぼ全国の学校が一斉休校となる異例の事態を迎えていました。今なお先行きが不透明で第4波も懸念される中、正しい知識を持ち、いま心に抱いている前向きな気持ちを大切に、冷静に高校生活をスタートさせましょう。

### ◆ 「すごくつらくてしんどくても、努力は必ず報われるんだなと思った」(池江璃花子)

4月4日東京オリンピックの代表選考を兼ねた競泳の日本選手権で、女子100メートルバタフライ決勝は、白血病で長期療養していた池江璃花子選手が3年ぶりの優勝を果たしました。400メートルメドレーリレーの派遣標準記録も突破し、リレーメンバーとしての東京五輪出場も決まりました。レース後のインタビューでは、「まさか100メートルで優勝できると思っていなかった。5年前の五輪選考会よりもずっと自信もなかったし、自分が勝てるのはずっと先のことだと思っていたが、勝つための練習もしっかりやってきたし、最後は『ただいま』っていう気持ちで入場してきたので、自分がすごくつらくてしんどくても努力は必ず報われるんだなと思った」と、万感の思いを胸に涙ぐみながらコメントした姿が印象的でした。当初東京オリンピックで金メダルが確実とまでメディアで取り上げられた中での白血病による闘病生活が、池江選手に及ぼした体力面・精神面でのダメージは想像を絶するものがあります。上記のコメントは、才能に溢れるアスリートであっても、病の前では一人の人間として抱いた恐怖、長期間練習から離れた不安、そしてそれを乗り越えた自信が凝縮された思いと感じられ、私たちに人生を送る上で勇気と指針、さらに多くの示唆を与えてくれるものです。開催の実施形態に不安はつきまといますが、平和の象徴であるオリンピックが東日本大震災からの復興五輪であることに加え、目に見えない敵からの全世界の復興となることも祈念したいものです。

### ◆ 高等学校で学ぶ意義

学びが武器となるのは、生きる術と課題の解決法を得るからです。なかでも21世紀の日本・世界・地球が直面している課題は、持続可能な共生社会の実現です。日々の授業で人類の叡智を吸収し、教養を身に付け知性を磨いてください。そして高校の先にある高度な学びを熱望しましょう。これから皆さんが主体的に学ぶとともに、謙虚に学ぶことを願います。

さらに現在、高校は成人を控えた最後の学びの場でもあります。公職選挙法の選挙権と憲法改正国民投票の投票権が18歳に引き下げられました。2022年4月には民法の成年年齢が18歳となり、親の同意を得ずとも自分の意志で様々な契約や決定が可能となります。高校卒業までには誰もが主権者となり、独立した成人となることを自覚して学びましょう。

## ◆ 進路希望の実現に向けて

進路実現の原動力は皆さん自身の「日々の学習を積み重ねた確かな学力」と「積極的で主体的な行動」に他なりません。情報収集にアンテナを張り、自己実現のために学校を最大限利用してください。

### 4月の目標

#### 2年生 学習スタイルの再確立。家庭学習の目標は2時間以上！

- “授業には集中して取り組み、眠らないこと”
- “毎日、短時間であっても家庭学習をすること”
- “学習課題は提出期限までにはかならず提出すること”
- “学習課題は他人の答えを写さずに自力でやること”
- “定期試験の勉強を一夜漬けで終わらせないこと”



以上は、卒業生が皆さんに送ってくれたメッセージの内、相当数にのぼった“忠告”です。共通テスト試験翌日の自己採点日、受験の大一番を終えた悲喜こもごもの気持ちの中で、書き残してくれました。

まず初心に戻り、高校生の本分は学業であることを再認識してください。学業とは、第一に日々の授業と予復習による『教科学習』です。また、HR活動・生徒会活動・行事など『特別活動』も立派な学業であり、長野吉田の中堅としておおいに活躍してください。一方で、任意の活動をまとめて『課外活動』と呼びます。班活動だけではなく、ボランティアなど社会活動や資格・検定なども含みます。読書をし、見聞を広め、調和のとれた人間性を高め、今後の長い人生を展望するのが高校時代です。“班活動しかしない生活”は偏りすぎています。

#### ◆高2のテーマ「大学の学部・学科研究」

高2では、志望する学部・学科や大学など、より具体的に考える必要があります。そのために、自分の勉強したいことを知ることが大切。これからはじまる2年次の授業は、選択科目を中心に多くの機会を与えてくれます。日々の授業に集中し、自分が何に興味があるのか、それはどの学問分野なのかを模索しましょう。

#### 学年共通 凡事徹底：日常生活のチェックリスト

あらためて、学校生活の最大の目標は「生きる力」を育み、将来、社会人として生きていくための基盤をつくることです。下記に日常生活のチェック項目を挙げますので、自己点検してみてください。

- ・大きな声でさわやかな挨拶ができること
- ・自分の意見をはっきり伝えることができること
- ・人の意見に素直に耳を傾けることができること
- ・問題意識を持ち、その解決のために行動できること
- ・協調性を持ち、人と協同して物事を成し遂げられること
- ・清掃や係・委員会の仕事をしっかりと行い、責任を果たすこと
- ・目標を持ち、その実現のために計画を立てて実行できること



4月	
1木	○
2金	○
3土	○
4日	○
5月	● 始業式 入学式・PTA入会式 ☆
6火	▲ 実力テスト[1・2・3] 心電図[1]
7水	▲ 実力テスト[3] ▲ 学習オリ[1]総合[2] 新入生歓迎会(午後)
8木	A オリエンテーション[1]
9金	A X線検査[1]
10土	○
11日	○
12月	B
13火	B 内科・身体測定[3]
14水	B 眼科検診
15木	B 内科・身体測定[2] 一斉委員会 文化班会
16金	B 内科・身体測定[1] 運動班会
17土	○ 全統共通マーク[3] S
18日	○
19月	A 応援練習[1]
20火	A
21水	A
22木	A 生徒総会・壮行会 5分短縮
23金	A
24土	○
25日	○
26月	B
27火	B 検尿
28水	B 検尿
29木	○ 昭和の日
30金	B 睦峰祭一斉係会